

日立ダイアグノスティックツール HDM-330 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

HDM-330 ソフトのバージョンアップのご案内

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき御礼申し上げます。診断ソフトをバージョンアップいたしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1. バージョンアップ内容

(1) 機能追加/対応車種追加など

ソフト	バージョン	バージョンアップ内容概略	詳細情報参照先
三菱	6.30	対象車両の追加、作業サポート機能の追加を行いました。	5 ページ
日野	エーミングモード	エーミング関連の作業サポートを追加しました。	6 ページ
MERCEDES	3.90	対象車両の追加、作業サポート機能の追加を行いました。	7 ページ

(2) 修正対応

下表のソフトについて修正対応を行いました。

ソフト	バージョン	修正内容
ホンダ	4.16	フィット HV(GP-1)にて IMA の作業サポートが表示されない不具合を修正しました。
BMW	5.26	ADAS システムの不具合を修正しました。

2. バージョンアップ手順

2 ページ目からの手順をご参照のうえ、バージョンアップを行ってください。

3. リリース時期

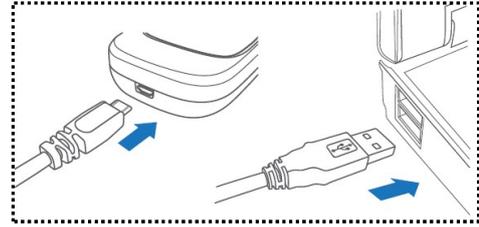
2023 年 7 月 26 日 19 時から、お手元の HDM-330 へのダウンロードとインストールが可能です。

以上

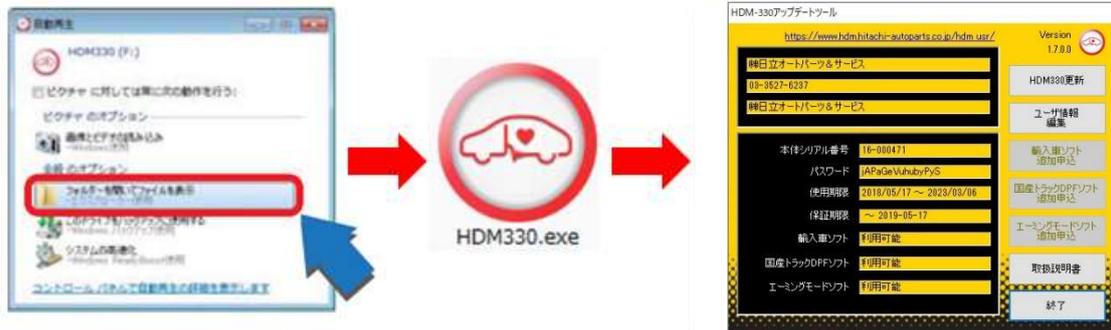
HDM-330 のソフト・バージョンアップ手順

本手順を実行いただくと、全てのソフトが最新版にバージョンアップされます。個別の診断ソフト毎で本手順を行う必要はございません。

1. 本体キット付属の USB ケーブルで、HDM-330 本体とパソコンを接続してください。



2. PC の画面上に「自動再生」が表示されます。「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてフォルダーを開き、フォルダー内の「HDM-330.exe」をクリックしてアップデートツールを起動してください。

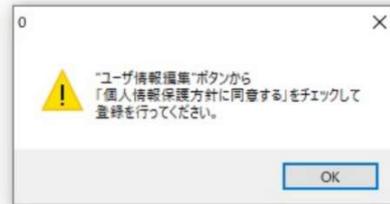


● **自動再生が実行されない場合**

⇒3 ページの操作方法を参照ください

● **左図のメッセージが表示された場合**

⇒4 ページの操作方法を参照ください。



3. アップデートツールの「HDM-330 更新」をクリックしてください。最新の診断ソフトがダウンロードされます。ダウンロードが完了いたしましたら、「診断ソフト更新画面」の下部の「閉じる」をクリックしてください。



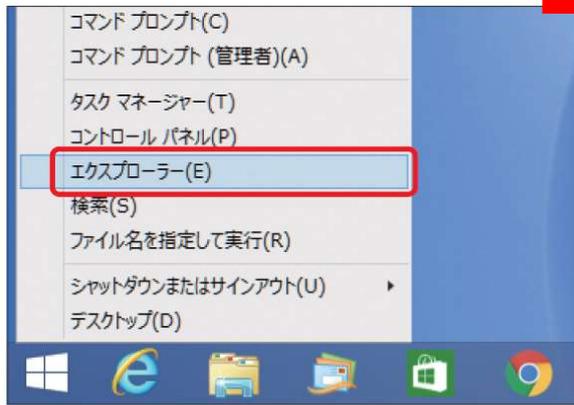
※「HDM-330 更新」ボタンの色が反転している場合はダウンロード期限切れです。アップデートツールの使用期限（上図の青枠部分）の日付がダウンロード期限ですので、ご確認のうえ、カスタマーサポートセンターへ振込用紙の発行依頼を行ってください。

4. ダウンロードが完了されましたら、パソコンのタスクバーに表示されている USB のアイコンをクリックして「ハードウェアの安全な取り外し」を実行し、パソコンから HDM-330 を取り外してください。

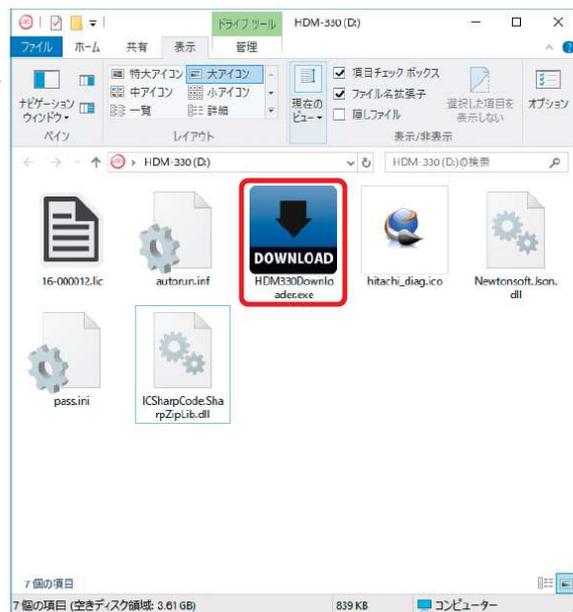
以上

自動再生が実行されない場合の操作方法について

- ① Windows8/8.1/10 の場合は、画面下のツールバーから [エクスプローラー]-[PC]-[HDM330] を開きます。
(Windows7 の場合は [スタート]-[コンピューター]-[HDM-330] を開きます。)



- ② [HDM-330] の中の「HDM330Downloader.exe」をダブルクリックして起動します。



HDM-330 本体のパソコンからの取り外しについて

HDM-330 本体のパソコンからの取り外しは、本体内のファイル破損を防止するため、以下手順を行ってください。

- ①パソコン上の HDM-330 フォルダを開いてください。
- ②パソコンのタスクトレイの取り外しアイコンをクリックしてください。
- ③「J-OBD2 SCAN TOOL の取り出し」をクリック。
- ④「ハードウェアの取り外し」が表示されてから HDM-330 本体をパソコンから取り外してください。

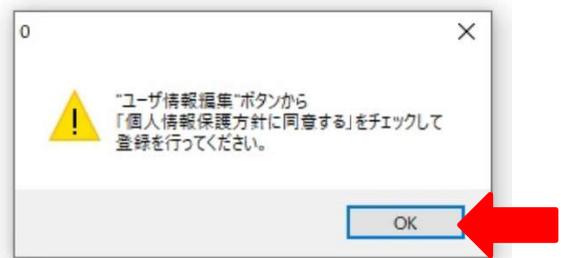
弊社の個人情報取扱方針の確認のお願い

2022年2月24日付で弊社の個人情報取扱方針（ユーザー登録情報の取扱いと利用目的の規約）を改定いたしましたので、弊社ではアップデートツールを介して、各ユーザー様に内容をご案内しております。

個人情報取扱方針のご確認、ご同意をお願いするメッセージが表示されましたら、【手順1】～【手順3】の操作を行っていただきたく、何卒、宜しくお願い申し上げます。

【手順1】

左図のメッセージの「OK」（赤矢印の箇所）をクリックしてください。



【手順2】

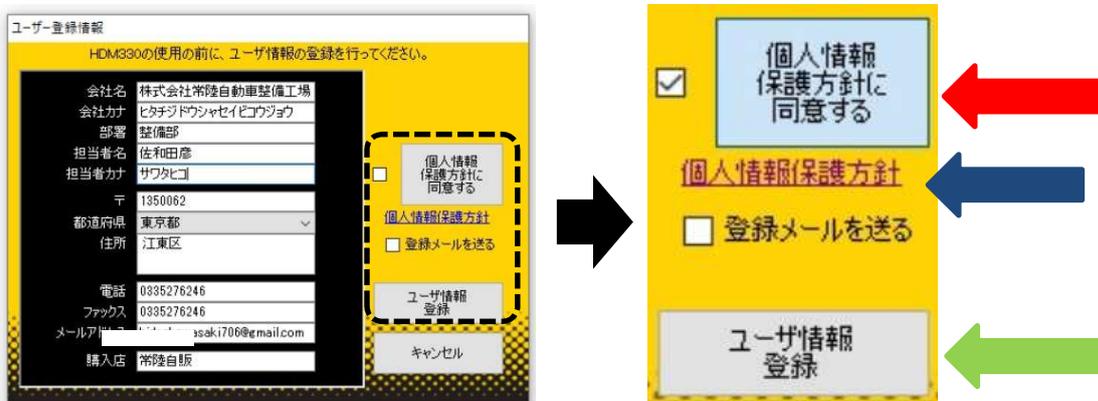
アップデートツールの「ユーザー情報編集」（赤矢印の箇所）をクリックしてください。



【手順3】

「ユーザー登録情報」が表示されます。下記の①～④を行ってください。

- ① 「個人情報保護方針」（下図の青矢印の箇所）をクリックして、文字の色を反転させてください。
- ② ブラウザー上に個人情報取扱方針のPDFが表示されます。内容をご確認ください。
- ③ 内容を確認後、「個人情報保護方針に同意する」のボタン（下図の赤矢印の箇所）をクリックして、左の四角の欄にチェックを入れてください。
- ④ 「ユーザー登録情報」のボタン（下図の緑の矢印の箇所）をクリックして完了です。2ページ目の第3項の操作を行ってください。



以後、弊社が個人情報取扱方針の変更を行った場合を除き、【手順1】のメッセージは表示されません。

以上

日立ダイアグノスティックツール HDM-330 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

三菱ソフト・バージョンアップのご案内 (Ver.6.30)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。
三菱ソフトをバージョンアップいたしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.対象車両追加

2022年モデルの下記車両を追加しました。

- アウトランダー(GN#)
- エクリプス クロス (GL#)
- エクリプス クロス (GK#)
- デリカ D:5
- ミニキャブ・ミーブ
- ミラージュ
- EK クロス / EK ワゴン (B3#) (DAYZ (B4#)含む)
- EK クロススペース / EK スペース (B3#) (ROOX (B4#)含む)
- RVR

2.作業サポート機能の追加

下表の通り追加しました。

システム	機能
LASER/RADAR	光軸調整
サイドレーダー (左後)	サイドレーダー調整
サイドレーダー (右後)	サイドレーダー調整

3.診断対象システムの追加

2022年モデル車の以下システムの自己診断、フリーズフレームデータ、実測値に対応しました。

システム	自己診断	フリーズフレームデータ
FCM/LDW/LKA/AHB	○	○
8ch CANゲートウェイ	○	○
パワーゲート	○	
運転席オートドライビングポジション	○	○
AUDIO AMP.	○	○
MULTI AV	○	○
IVC	○	○
ワイヤレス充電	○	
サイドレーダー (左後)	○	○
サイドレーダー (右後)	○	○
助手席オートドライビングポジション	○	○
DCDC	○	○
HVAC2	○	○
PDU	○	○
EBA	○	○
VSP	○	○
CSCM	○	○

以上

日立ダイアグノスティックツール HDM-330 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

日野ソフト・バージョンアップのご案内（エーミングモード）

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。
日野ソフト（エーミングモード）をバージョンアップいたしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.エーミング関連の作業サポート機能の追加

下表の通り追加しました。

システム	追加機能
FCM:前方画像認識センサー(7型)	<ul style="list-style-type: none"> ●LDWS光軸調整画面 ●FOEリセット ●ヨーレート0点学習 ●仕様情報切り替え ●カメラ履歴リセット
FCM:前方画像認識センサー(6型)	<ul style="list-style-type: none"> ●LDWS光軸調整画面
FCM:前方画像認識センサー(KNORR)	<ul style="list-style-type: none"> ●画像センサ軸調整
前方ミリ波レーダー	<ul style="list-style-type: none"> ●ビーム軸検査 ●前方レーダービーム軸調整 ●前方レーダービーム軸調整量確認 ●前方レーダーGセンサ学習 ●ビーム軸調整 ●車両情報更新
前方ミリ波レーダ(KNORR)	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダ軸調整
プリクラッシュ	<ul style="list-style-type: none"> ●前方レーダー光軸調整 ●前方レーダー光軸ずれ量確認 ●前方レーダー光軸補正量確認 ●制御モード移行 ●履歴消去

以上

日立ダイアグノスティックツール HDM-330 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

MERCEDES ソフト・バージョンアップのご案内 (Ver.3.90)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。
MERCEDES ソフトをバージョンアップいたしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.対象車種の追加

下記車両を追加しました。(車体番号の頭3桁が「W1K」、「W1N」、「W1V」の車両)

- GLA クラス(247)
- GLB クラス(247)

2.作業サポート機能の追加

機能別の追加対象車両は下表の通りです。(車体番号の頭3桁が「W1K」、「W1N」、「W1V」の車両)

機能	車両
メンテナンス(サービスインターバル) [トータルメンテナンスのリセット/前回のトータルメンテナンスに戻す]	● GLAクラス(247) ● GLBクラス(247)
EPB 取付け位置	● Cクラス(205) [後期モデル] ● Eクラス(213/238) ● GLAクラス(247) ● GLBクラス(247) ● GLCクラス(253) ● GLEクラス(167) ● GLSクラス(167) ● Sクラス(217/222) [後期モデル]
バッテリー交換の確認	● Eクラス(213/238) ● GLAクラス(247) ● GLBクラス(247) ● GLEクラス(167) ● GLSクラス(167)
ディストロニック(DTR) センサー調整	● Gクラス(463.(260/276/349/350) [2018/06 ~] ● GLAクラス(247) ● GLBクラス(247)
カメラ(MFK)キャリブレーション	● GLAクラス(247) ● GLBクラス(247)

以上